

# 佐賀県の地震活動概況 (2023 年 9 月)

令和 5 年 10 月 4 日  
佐賀地方気象台

## 【9 月の地震活動概況】

9 月に佐賀県内で震度 1 以上を観測した地震はありませんでした (8 月は 2 回)。

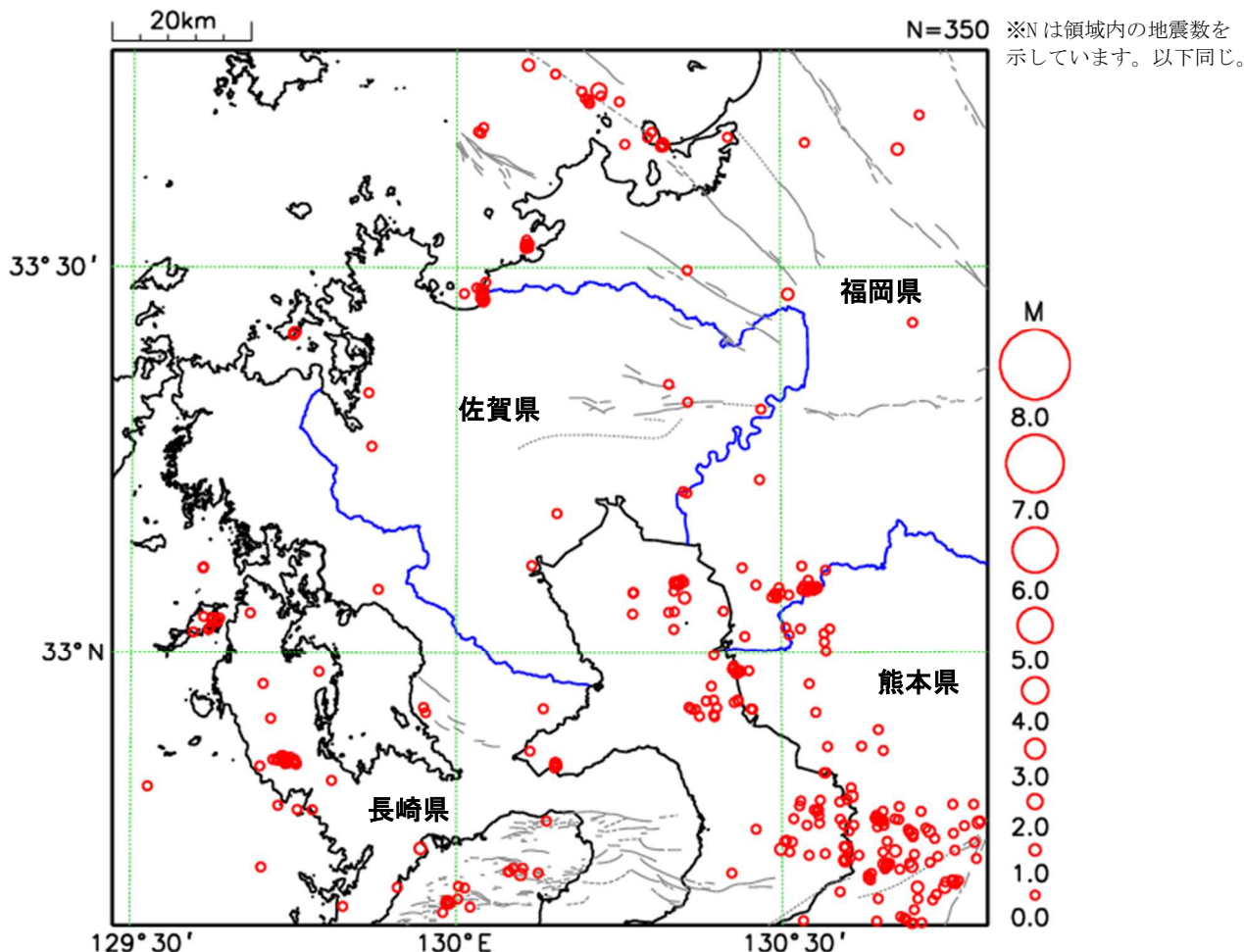


図 1 震央分布図 (2023 年 9 月 1 日~30 日、深さ 30km 以浅、 $M \geq 0.0$ )  
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

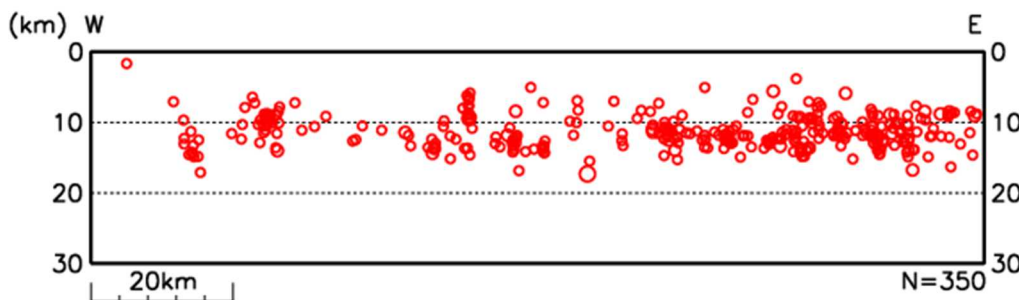


図 2 断面図 (2023 年 9 月 1 日~30 日、深さ 30km 以浅)  
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

## 11月2日は緊急地震速報の訓練に参加しましょう！

地震による揺れから身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です。

気象庁では、11月2日（木）に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間のごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには日頃からの訓練が重要です。この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

また、普段から、家具の固定など地震への備えをすすめ、津波避難場所なども確認しておきましょう！

### ➤ 訓練実施日時

令和5年11月2日（木） 10時00分頃

国の機関や地方公共団体（全国瞬時警報システム「Jアラート」経由）、民間の緊急地震速報を提供する配信事業者のうち、訓練への参加を計画している機関や団体に対して、訓練用の緊急地震速報を配信します。

※ 訓練用の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニティFM等を除く）

### ➤ 訓練への参加方法

- ◇ お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。自治体からのお知らせ、気象庁のホームページ等でご確認ください。
- ◇ 気象庁ホームページで公開している訓練用動画や、スマートフォンの訓練用アプリを使ってみましょう。
- ◇ 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方は、訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。

### 緊急地震速報を聞いたら、どうすればいいの？

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず  
係員の指示に従って！

詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。 [緊急地震速報 訓練](https://www.data.jma.go.jp/eww/data/nc/kunren/2023/02/kunren.html)  
<https://www.data.jma.go.jp/eww/data/nc/kunren/2023/02/kunren.html>

